

学校名 草加市立新里小学校

所在地 埼玉県草加市新里町759

電話 048-924-7248

1 本校の概要

本校は現在、22学級、児童数706名の中規模校である。昭和45年4月に谷塚小学校より分離開校し、今年度は開校51周年を迎えた。学校教育目標に「かしこく なかよく たくましく」を掲げ、地域に根ざした学校として教育活動を推し進めてきた。本年度は市の研究委嘱を受け、より一層、学校図書館教育に力を入れた。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・ 読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組

(2) 実践の概要

「本に親しみ読書を通して豊かな心の育成に努める」という図書部会の目標を軸に、各学年の図書部員が中心となって児童の読書活動を以下のように推進している。

ア 朝読書「本とのふれあいタイム」

毎週木曜日および毎月第1水曜日は、朝の時間を「本とのふれあいタイム」とし、全校一斉に10分間集中して読書に親しむ時間としている。

教師も児童と共に読書をし、静かに集中して本に向き合う習慣を身に付けさせている。

イ 読書月間

夏休み明け～11月末までを読書月間として設定している。児童が本に親しみ、読書量を増やせるようにすることをねらいとし、各学級での声掛けなどを通して、いろいろな分野の本に触れる機会を増やしている。



ウ 図書委員会児童主体のイベント

児童が主体となって運営するイベントを開催した。以下は一例。

- ・ 読書スタンプラリー
- ・ 読書の本
- ・ おすすめの本紹介
- ・ 図書ビンゴ



エ コンプリートカード

人気のあるシリーズ物の一覧にチェック□→☑を入れ、全巻読破を目指すリーフレット。従来は「かいつぞろり」のみであったが、今年度は「〇〇のサバイバル」「〇〇のひみつ」を作成した。

その他のものについては図書館に配置し、自由に取れるようにしている。



オ 長期休業期間での貸出し上限の引上げ

夏季・冬季の長期休業期間には、通常一人1冊までの貸出上限を4冊までに引き上げている。

人気の集中する本については、一人1冊までの制限を設けたり、複数冊購入したりして、一人でも多くの児童に行き渡るようにしている。

カ 先生のおすすめ本

学校の教職員全員が、担当する学年に相応しい内容の本を選定し、紹介した。

紹介に使った掲示物は、読書月間中は全校児童が通る「ブックロード」に掲示。その後、学年廊下の掲示板に移動して掲示中。

紹介された本は特設コーナーを設け、児童が手に取りやすいようにした。



3 成果と今後の課題

(1) 成果

新型コロナウイルス感染防止のため利用を制限したが、昨年度に比べて貸出冊数が増加した。

(2) 課題

読書体験を基に友達と交流したり、自分の記録に残したり、というアウトプットの習慣についてはあまり向上が見られなかった。国語部とも連携し、読書カードの改善や意図的な場面設定などを工夫していく。

(3) おわりに

今後も、各学級で図書館に赴き読書に親しむ時間を設けるなど、積極的に読書に親しもうという学校文化を醸成していきたい。